福岡国際マラソン2026
大会取材要項

本大会では下記の要領にて取材・報道対応を行います。事前の取材申請が必要です。
会場内での取材活動においては、競技運営の妨げとならないよう競技役員・大会スタッフの指示に従ってください。
ご協力をお願いいたします。

【スケジュール】

12月4日（金）14時30分～	招待選手記者会見	場所：西鉄グランドホテル
12月6日（日）10時～	報道受付	場所：平和台陸上競技場・東門外側プレスルーム前
10時～17時	プレスルーム開設	場所：平和台陸上競技場・東門外側
12時10分	福岡国際マラソン2026スタート	
競技終了後	表彰式	場所：平和台陸上競技場

【取材申請方法】

取材は、原則として運動記者クラブ、写真記者協会、陸上専門誌、日本新聞協会、日本雑誌協会、スポーツニュース協会テレビ局加盟社、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアおよび主催者が許可したメディアに限らせていただきます。 別紙の申請書に記入の上、実行委員会事務局へメールで申請ください。その他の媒体・フリーランスの方は掲載媒体責任者名の取材申請書を別途作成し、媒体社名・掲載媒体・責任者・編集長名・掲載予定日・掲載内容等を明記の上、実行委員会事務局へメールで申請ください。

【招待選手記者会見（12月4日）の取材】

12月4日（金）14時30分から、招待選手の記者会見を行います。（場所：西鉄グランドホテル　2F）
オンライン参加・配信は行いません。

【大会当日（12月6日）の取材】

スタート・フィニッシュエリアとなる平和台陸上競技場にプレスルームを設け、TV モニターを用意します。
プレスルーム横の報道受付で受付を行ってください。
会場内では配布する AD カードによる通行アクセス規制に従ってください。
取材可能人数は、中継局以外のテレビ局は1系列局につき ENG 1 台 （民生機・デジタルカメラ含む）1 クルーにつき最大 3 名（ディレクター・記者含む）とします。
レース後記者会見のオンライン参加・配信は行いません。

①ペン記者

■競技エリア（トラック上）および競技エリア内インフィールドへの立ち入りは不可です。

■ミックスゾーン

競技場内、選手のフィニッシュ後導線上にミックスゾーンを設けます。

■レース後インタビュー・記者会見

優勝者および日本人最高位選手（予定）は、フィニッシュ後、テレビ中継を行う九州朝日放送によるフラッシュインタビュー（お立ち台）を行う予定です。場内にも音声が流れます。

上位選手については記者会見場（競技場東門付近）で、記者会見を行います。記者会見を行う対象選手については、レース結果によりますので、調整の上、プレスルームで告知します。

②スチールカメラ

配布する AD カードとビブス・ゼッケンを着用し、通行アクセス規制に従ってください。

種類	撮影可能エリア
ビブス（黄色） ビブス（日本陸連・黒）	インフィールド（縁石より2．5ｍ以上離れて取材してください） カメラエリアA（アウトフィールド） カメラエリアB（フィニッシュライン延長上スタンド芝生内） カメラエリアC（フィニッシュライン付近インフィールド内） カメラエリアD（優勝インタビュー台） 随行カメラ車 表彰式 レース後記者会見
ビブス（オレンジ）	カメラエリアA（アウトフィールド） カメラエリアB（スタンド） レース後記者会見

■インフィールド・カメラエリア C（フィニッシュライン付近インフィールド内）・カメラエリア D（優勝インタビュー台）

※上記エリアでの撮影取材は主催者、日本陸連のほか、それぞれのエリアにつき各社１名までとします。

三脚使用は禁止します。手持ちまたは一脚を使用してください。

インフィールドへの入退場は、東門付近からの一カ所のみとします。出入りする際は競技役員の指示に従ってください。競技者が走行中は競技の妨げとならないようトラックの横断不可です。

※カメラエリア C（フィニッシュライン付近インフィールド内）については、スチールカメラの場所決めを 13 時にフィニッシュ地点で行います。撮影者は必ず参加してください。

■カメラエリアA・カメラエリアB

上記２か所のエリアから撮影取材できます。

■随行カメラ車

※カメラ車への乗車は、写協代表、雑協代表、主催者、日本陸連のみとなります。

A駐車場に停車しているカメラ車前に１１時３０分に集合・打ち合わせ後、１２時までに乗車し、出発します。

■レース後上位選手記者会見

記者会見場（競技場東門付近）で上位選手記者会見を行います。撮影時は係員の指示に従ってください。

■表彰式

※撮影取材は主催者、日本陸連のほか各社 1 名までとします。

③TV／ENG

配布する AD カードとビブス・ゼッケンを着用し、通行アクセス規制に従ってください。

種類	撮影可能エリア
ビブス（KBC／黒） ビブス（日本陸連・黒）	インフィールド（縁石より2．5ｍ離れて取材してください） カメラエリアA（アウトフィールド） カメラエリアB（フィニッシュライン延長上スタンド芝生内） カメラエリアC（フィニッシュライン付近インフィールド内） カメラエリアD（優勝インタビュー台） 表彰式 ミックスゾーン レース後記者会見
ビブス（グリーン）	カメラエリアB（スタンド） ミックスゾーン レース後記者会見

■インフィールド・カメラエリア A（アウトフィールド）

カメラエリア C（フィニッシュライン付近インフィールド内）・カメラエリア D（優勝インタビュー台）

※上記エリアは放送主管の九州朝日放送（KBC）、主催者・日本陸連のみ撮影取材できます。

インフィールドへの入退場は、東門付近からの一カ所のみとします。出入りする際は競技役員の指示に従ってください。競技者が走行中は競技の妨げとならないようトラックの横断不可です。

■カメラエリアB（フィニッシュライン延長上スタンド芝生内）

撮影取材可能です。

■ミックスゾーン

撮影取材可能です。

■レース後記者会見

記者会見場（競技場東門付近）で上位選手、日本陸連の記者会見を行います。撮影取材可能です。

■表彰式

※放送主管の九州朝日放送（KBC）、主催者・日本陸連のみ撮影取材できます。

■映像２次利用について

九州朝日放送から各局に分配された映像の２次利用については必ず九州朝日放送に許諾申請を行ってください。放送予定日の１週間前までに書面にてご提出ください。

【その他】

・小型無人機「ドローン」の飛行や「ドローン」による撮影行為などは一切禁止します。

・リモートカメラの使用は主催者、日本陸連以外は禁止とします。

・会場に報道関係者用の駐車場はありません。競技場入口は１０時２０分～１５時の間は通行禁止となりますので、タクシー等で器材等を搬入される場合であっても１０時２０分以後は車両は進入できません。

・選手滞在ホテルでの取材

選手滞在ホテル（西鉄グランドホテル）での取材は、１２月４日（金）の招待選手記者会見を除き、お断りさせていただきます。

・前日練習

大会前日（１２月５日）は、平和台陸上競技場は会場設営中のため報道取材者は立入禁止とします。

以上

【問い合わせ先】
実行委員会事務局　報道担当
TEL092-733-8911
Email: info@fukuoka-international-marathon.jp